



### 新理事長あいさつ

この度、新たに理事長に就任いたしました津曲隆信と申します。古川博理事長におかれましては体調を崩された中でも理事長職に就いていただいておりますが、去る令和2年12月6日にご逝去されました。生前、古川理事長には、深い知識と温かな人柄でこのNPO 法人おおせっからんどを導いていただき、数多くの思い出が去来します。衷心からお悔やみ申し上げます。私は古川理事長の後を受けて、新たに理事長となることとなりましたが、この法人の運営には会員の皆様のご協力が不可欠と考えております。新しい理事ともどもこの法人へのご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

### 今年の一斉調査結果

今年のおおせっからんど一斉調査を6月19日(土)から7月4日(日)までの期間に仏沼の特別保護区、牧草地、農耕地および小川原湖湖岸で実施しました。

今年も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、法人会員以外の人を極力限定して、29人での調査となりました。

この結果、三沢市仏沼で373羽のおおせっからんどのオスが確認されました。メスも同数程度生息すると考えられるため、おおせっからんどの生息数は倍の746羽と推定されます。直近2年では、2019年に405羽、2020年には451羽で、一昨年および昨年より減少しています。ラムサール指定区域となっている特別保護地区では256羽で、一昨年の252羽および昨年の263羽と同程度でした。

また、仏沼では計44種の鳥類が確認されました。そのうち、環境省レッドリストまたは青森県レッドリストに掲載されている種は、サンカノゴイ、オシドリ、カンムリカイツブリ、ミサゴ、チュウヒ、クイナ、オオジシギ、サンショウクイ、おおせっからんど、コジュリン、オオジュリンの11種でした。

仏沼のおおせっからんどの個体数は、過去最多数を記録した2011年以降、減少傾向が続いています。昨年まで2年続けて増加していましたが、今年は大きく減少しました。近年の減少傾向は現在も続いていると判断できます。

減少傾向となっている理由ははっきりしませんが、繁殖地となっている仏沼周辺の状況悪化、渡りルートとなっている東北地方と関東地方の太平洋沿岸での状況悪化、あるいは越冬地となっている東北地方南東部と関東地方東部の状況悪化が考えられます。このうち、繁殖地の状況としては、仏沼の北半分で湿性草原環境の乾燥化が2016年から進んでいることが影響しているのではないかと懸念されています。また、特別保護区を囲む農耕地では牧草地が増加し、そこで大規模に採草が行われていることが繁殖に悪影響を与えている可能性もあると考えられます。

(報告：高橋雅雄理事)



## 仏沼グッズを販売



仏沼の自然をイラストにしたトートバッグ、バンダナを販売します。イラストは津曲理事長のお嬢さんの戸島直子さんが担当、仏沼に暮らす鳥などが生き生きと描かれていて、仏沼の雰囲気そのままです。

頒布価格は、トートバッグ黒が 1,500 円、トートバッグ白が 1,000 円、バンダナが 1,500 円です。トートバッグ黒と白では、黒の方が生地が厚手で、より高級感がある感じですが、お好みでご利用ください。

また合わせてオオセッカをイメージしたステッカーも作製しました。こちらは 100 円となります。

仏沼の自然の豊かさを多くの人たちに知ってもらうために会員の皆様のご購入をお願いします。

現在の在庫は、トートバッグはそれぞれ 40 個ほど、バンダナは 60 個ほどですが、好評であれば増産する予定です。

なお、ラッピングは承っておりませんので、プレゼント用の包装は、購入後ご自身でしていただきますよう、お願い申し上げます。

(左の写真は上からバンダナ、トートバッグ、ステッカー)

## 仏沼で植生環境調査

今年度、国指定仏沼鳥獣保護区特別保護地区で環境省による植生環境調査が行われています。

この調査は、近年仏沼北部を中心に地表の乾燥や水溜りの消失、ヨシの生育不良による低層化、ヤナギやススキの増加などの乾燥化の進行を示唆する現象が認められていて、今後も乾燥化が進行すると、オオセッカなどの希少鳥類の繁殖に適したヨシ原環境や湿原植生、そしてそれらを利用する生物相の変化や消失が危惧されています。こうしたことから、仏沼の湿原環境の基盤である植生に関する現状を把握し、過去の調査との比較から植生環境の変化や乾燥の傾向、土壌や地下水位等と植生の関係に関する分析などを行い、仏沼の環境について評価する予定です。



### ■役員と職務

令和 3 年 6 月の臨時総会で、次の会員が理事となり、その職務を決定しました。

津曲隆信理事	理事長、観察会
宮彰男理事	仏沼の環境保全事業
三戸貞夫理事	ウェブサイト運営
小笠原ゆわ理事	仏沼パネル展
高橋雅雄理事	実地調査全般及び年報制作
出河守康理事	副理事長兼事務局長、会報発行

### ■定款の変更、各種規程の制定

令和 3 年 6 月の臨時総会で、当法人の定款を変更したほか、それに先立つ理事会において、定款細則、事務局規程及び経理規程を制定しました。当法人の運営方針を明文化した上で、適切に進めてまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

制作発行：特定非営利活動法人おおせっからんど

〒 031-0823 青森県八戸市湊高台三丁目 15 番 5 号

MAIL: mori.degawa@gmail.com WEB: <http://www.oosekka.com>

事務局が出河に代わり、移転しました。